

コミュニティバス実証運行内容の見直し（案）

バス実証運行の実績、住民・利用者アンケート調査の結果及び中間評価結果等を踏まえ、現行のバス便数、運行ダイヤなどを下記の見直し計画（案）のとおり改善を図りながら実証運行を継続し、更なるバス運行サービスの充実、住民満足度の向上を図ることとする。

なお、この見直し項目のうち、地域公共交通会議において審議を必要とする項目については協議を行ない、協議が整った項目について近畿運輸局に申請手続きを行うこととする。

	見直し内容（案）	現行の内容	備考（改善項目）
基本路線	<p>○平日最終運行時間を延長 多奈川方面行き最終便に21時台を追加し、一定の期間について実証運行する。</p> <p>○支線への乗継を改善 支線（みさき公園駅・淡輪駅ルート）への乗継を改善する。</p> <p>○バス車両広告収入を確保 基本路線を運行する車両の外面に広告を貼り付ける。</p>	<p>平日最終便の時間延長要望が多い（みさき公園発谷川行き20時35分発、この便の平均利用者は2～3人程度）。</p> <p>支線乗継の待ち時間が、みさき公園駅・淡輪駅ルートにおいて特に長い状況にある。</p> <p>運賃外収入を確保するため、広告収入制度を検討中。</p>	<p>利用者数の増加、満足度（ダイヤ）の向上を図る。</p> <p>同上</p> <p>収支率の改善を図る。</p>
乗継支線	<p>○基本路線への乗継を改善 支線ダイヤ（みさき公園・淡輪駅ルート）を見直し、乗継に要する待ち時間を短縮する。</p> <p>○有償運行制度の移行 基本路線と重複するバスルートやバス停留所の制約が解消できる。また、有償運行に必要な運転士及び運行管理者等の資格要件を満たす状況にある。</p>	<p>基本路線への乗継に要する待ち時間が、みさき公園・淡輪駅ルートにおいて特に長い状況にある。</p> <p>基本路線と重複するバスルートやバス停留所に制約がある。また、運転手等の資格要件を満たす講習を修了する。</p>	<p>利用者数の増加、満足度（ダイヤ）の向上を図る。</p> <p>利用者数の増加、満足度（路線・ダイヤ等）の向上を図る。</p>
その他	<p>○バス停留所の新設等 基本路線→淡輪11区地域に新設を予定する。 乗継支線→バス停留所（里海公園西口）に停車を予定する。</p> <p>○バス行先表示を分かりやすく改善</p> <p>○バス車体を分かりやすい塗装色に改善</p>	<p>国道管理事務所との事前協議を継続中。 基本路線と競合するため、停車していない。</p> <p>行先表示が分からないとの意見が寄せられている。</p> <p>車体が白色では、以前の赤バスのように認識できない。</p>	<p>利用者数の増加、満足度（路線）の向上を図る。</p> <p>利便性の向上を図る。</p> <p>利便性の向上を図る。</p>

	○バス利用者の増加 ○バス認知度の向上 ○バス運行への関心度の向上 ○イベント開催時の参加者バス利用促進	バスの乗車状況の周知など、バス運行事業についての情報が十分発信できていない状況にある。	利用者数の増加及び利便性の向上を図る。
--	---	---	---------------------